



J 8 サミット 2009 若者のアクションプラン

私たち J 8 コミュニティは、世界中の若者たちが私たちと一緒に次のアクションプランを促進することを求めます。未来は私たちの手にあります。私たちのアクションは、私たちの生活と私たちの生きる世界に影響します。だからこそ、私たちは全ての若者に今すぐに行動することを求めます。

私たちは子どもたちと若者に次のアクションを強く求めます。

世界的金融危機下における子どもの権利

- 新聞やオンライン・メディア、ソーシャルネットワークなどの媒体を通じて、金融危機と金融危機が子どもの生存と成長に与える影響に対する関心を高めます。
- 子どもが教育を受ける権利を含め、子どもの人権に取り組む団体のボランティア活動を推進し、その活動に参加します。
- 地元コミュニティに若者の委員会をつくり、教育への財政支援に関する政府の政策を定期的にモニタリングします。

気候変動

- 気候変動について、仲間やクラスメイトの間で議論を始めたり、ソーシャルネットワークについて情報交換をしたり、学校で子どもに優しいプログラムを始めるなどして、地元コミュニティで気候変動に関する認識を高めます。
- 自分自身の二酸化炭素排出量を減らします。私たちは、地域レベルで自ら参加し、関わり、参加していくことを働きかけ、より環境に優しいライフスタイルを築きます。例えば、不必要的ゴミを少なくし、省エネや環境に優しい交通手段を使うことなどです。このような機会は、子どもに優しいフォーラムやソーシャルネットワークを通じて、世界中の若者たちに与えられるべきです。

アフリカの貧困と開発

- 可能であれば、世界中から仲間を呼びあつめ、“End Poverty Bond (貧困撲滅債)” やその他のプログラムに投資します。
- 若者たちに買い物をする際には、フェアトレード商品を買うように働きかけます。
- “Voices of Youth (若者の声)”などのウェブ上の議論の場に参加するなどして、アフリカの貧困に対する認識を高めます。
- 地域コミュニティの団体やソーシャルネットワーク上での教育プログラムや若者の参加を支援します。



教育

- ・ ピア・エデュケーション（仲間同士で教えあうこと）や若者たちとのピア・カウンセリングなどの指導プログラムを実施します。これらのプログラムによって、若者たちは、教育を真剣に受け止め、自尊心を高めます。
- ・ ソーシャルネットワークによる議論や生徒会に参加したり、地元コミュニティに積極的にかかわることによって、教育の問題に対する認識を高めます。
- ・ 子どもたち一人ひとりが質の高い教育を受けられているかを確認するために、教師の能力や教育方法を評価する過程に参加します。

結論

私たち、2009年J8代表は、J8コミュニティのメンバーとしてこれからも参加し、それぞれのコミュニティでアクションプランを促進していきます。来年はカナダで、2010年J8代表たちが会い、経験を分かち合い、このアクションプランの実行をモニタリングします。

さあ今、行動しよう！